

# 2021年度 教員活動報告書

学部学科名／部局名 文学部 人間関係学科	職名 教授	氏名 楠 凡之
専門分野 臨床教育学		

1 教育領域			
(1) 教育担当実績 ※ 90分授業 1限 9:00～、2限 10:40～、3限 13:00～、4限 14:40～、5限 16:20～、6限 18:00～、7限 19:40～			
学部 1学期・科目名	曜日・時限	学部 2学期・科目名	曜日・時限
特別支援教育論	月曜5・6限	特別活動・キャリア教育論	火曜 1・6限
教職論	火曜5・6限	生徒指導論(夜)	木曜 7限
教育実習2、3	水曜6・7限	生徒指導論(昼)	金曜 3限
演習A-1	火曜 2限	演習A-2	火曜 2限
演習B-1	木曜 2限	演習B-2	木曜 2限
教育学概論	金曜 4限	教育実習2・教職実践演習	水曜 6限
大学院 1学期・科目名		大学院 2学期・科目名	
特別研究2		臨床教育学演習	
特別研究ⅢA		特別研究 3	
修士論文指導		博士論文指導	
学生数		学生数	
修士論文 3		博士論文 1	
(2) FD活動 <研修参加、授業改善への取り組み等> (200字以内)			
教職課程の学生の実践的指導力の養成を目的として、遠隔授業の時期も含めて、できる限り参加型の学習機会を作った。具体的には、教職論と特別支援教育論の授業では6回、特別活動・キャリア教育論では9回の授業で参加型学習を実施し、グループ討論と発表の取り組みを行った。コロナ禍の影響もあり、他の授業では学生同士でコミュニケーションをとる機会がほとんどないので新鮮だった、という意見は複数の学生から見られた。			
(3) その他 <上記以外の特筆すべき教育活動、学習相談への対応、正規の授業時間外の教育活動等> (200字以内)			
毎週水曜日の7限の時間に教育採用試験対策ゼミを自主ゼミとして実施し、教員採用試験を受験する学生を指導した。対策ゼミの受講生の中から8人の教員採用試験合格者を出すことができた。			

2 研究領域	
(1) 公表された研究成果(過去3年間)	
【2019年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
単著	
「家族の中で傷つく子どもと生活指導」生活指導 2019年8、9月号 Pp. 36-45	2019年7月
「学童保育における発達保障の視点」学童保育研究20 かもがわ出版 Pp.30-41	2019年11月
「豊かな遊びが『学びの基盤』を育む」教育科学研究会編 教育 2020年4月号 Pp.47-51	2019年3月
【2020年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
単著 「学童保育における困難な養育環境に置かれた子どもに対する理解と援助の課題」日本学童保育学会 学童保育 第10巻 Pp.23-32	2021年1月
「アタッチメントと生活指導」生活指導 2020年8、9月号 Pp.38-47	2020年7月
「小1プロブレムと生活指導実践の課題」生活指導 2021年2、3月号 Pp.38-41	2021年1月
共著 白石正久・白石恵理子編 「発達診断の視点と方法」全障研出版部 第7章 Pp.169-190	2020年12月
【2021年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
貧困・児童虐待問題と学童保育における家族支援の課題 日本学童保育学会10周年記念誌第7章 Pp.227-243	2021年6月
「学童保育における家族支援の課題 ―アタッチメントの問題に視点をあてて―」日本学童保育士協会編 『学童保育研究 22』かもがわ出版 pp15-22	2021年12月
感情制御に苦しむ子どもと生活指導 生活指導 2021年8・9月号 Pp.38-47	2021年7月
(2) 外部資金(過去3年間)	
【2019年度】 科研費等外部資金名	
文科省科研「学校－保護者関係研究会」研究分担者	
【2020年度】 科研費等外部資金名	
文科省科研「学校－保護者関係研究会」研究分担者	
【2021年度】 科研費等外部資金名	
.....	
(3) 当該年度の学会活動 <座長、討論者、パネリスト、委員、受賞、特許他実用新案等>	
日本学童保育学会第11回大会の課題研究Ⅱ(タイトル「発達の困難さをもつ子どもへの発達援助と学童保育実践」―「感情制御の力」の獲得の問題に視点をあてて)の座長 6月19日	

日本生活指導学会課題研究C 課題研究D(被虐待体験や精神疾患等配慮の必要な事情のある子ども・若者への自立支援について)のコメントーター
(4) その他 <上記以外の当該年度における特筆すべき研究活動> (200字以内)

<b>3 管理運営領域</b>	
(1) 全学業務 <役職等、委員会等>	
学士課程運営検討部会部会長代 ダイバーシティ推進ワーキング 第一部会長	
(2) 部局内業務 <ワーキング・グループ、委員等>	
(3) 広報活動業務 <大学説明会、高校訪問、出張講義、高大連携、オープンキャンパス等>	実施年月日
(4) その他 <上記以外の特筆すべき管理運営業務、部活動やサークルの部長、顧問等>	

<b>4 社会貢献領域</b>	
(1) 主体的活動 <地域課題解決のための活動(事業やプロジェクト等)>	
NPO法人学童保育協会の理事長として、福岡県と山口県から厚労省の「放課後児童支援員認定資格研修」及び放課後児童支援員資質向上研修を受託して企画・実施した。(認定資格研修は全12クール48日間)+資質向上研修20日) そのうち、楠個人が担当したのは、山口県が3日間(90分講義 計10コマ)、福岡県が16日間(90分講義 計46コマ)であった。福岡県生活指導研究協議会の代表として、2021年度は全6回の学習講座を開催した。そのうち、楠が担当したのは、講座の講師が4回、コメントーターが4回であった。 北九州子育て支援と子ども文化ネットワークの代表として、北九州のムーブフェスタでシンポジウム(テーマ「虐待の世代間継承と子育て支援」)を実施し、コーディネーターを担当した。7月22日	
(2) 支援活動 <外部からの依頼により行った活動(学外委員会や審議会等の委員等)>	
(3) 講演活動 <講演、公開講座、各種研修講師、シンポジウム、メディアへの出演等>	実施年月日
西日本新聞の特集「生きているということ」の連載に取材協力を行った。楠の著書も含めた紹介が12月23日の社会版に掲載された。	二学期に数回
(4) その他 <上記以外の特筆すべき社会貢献活動>	
福岡生研学習講座(発達障害)で講座	2021年6月12日
全障研発達診断講座(オンライン)	2021年6月27日
ムーブフェスタシンポの企画	2021年7月22日
子ども劇場・ムーブフェスタ講演	2021年7月24日
北九州市YA(ヤングアドバイザー)研修会	2021年7月26日
岡山生研学習会講座	2021年8月5日
全生研大会一般分科会・テーマ別分科会講師	2021年8月8日、10日
主任級保育士研修講師	2021年9月3日
全障研九州ブロック集会(オンデマンド)	2021年9月4日
鳥取県教育センター研修会(保護者問題)講師	2021年9月17日
全国放課後児童クラブ連絡協議会講演	2021年9月23日
秋の実りの学習会講演	2021年10月23日
琉球大学で「発達障害」の講座	2021年10月30日
みやま学童保育連合会研修会講師	2021年11月18日
全障研福岡支部学習会で講座	2021年11月21日
兵庫県学保連学習会分科会のコメントーター	2021年11月28日
北海道学童保育連絡会で講座	2021年12月12日
豊中高校職員研修会	2021年12月13日
九州民教研集会で講座	2021年12月26日
全生研九州地区学校講座	2022年1月8日
埼玉学童保育連絡会学習講座講師	2022年1月16日、2月13日
日本学童保育士協会分科会コメントーター	2022年1月30日
福岡生研 冬のレポート学習会の助言者	2022年2月11日
社会福祉法人皆の郷の実践検討会講師	2022年3月19日